

「インターンシップ」とは？

オーダーメイド型

修了報告会

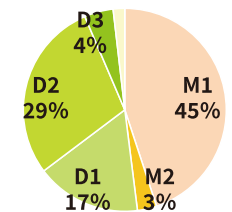
インターン実施

事前準備

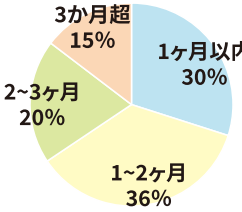
C-ENGINEの研究インターンシップの特徴

- 1 学生個人と企業間ではなく、大学・企業間の取組みでマッチングにおいて、大学から全面的な支援が受けられます
- 2 大学院修士・博士課程学生、OD/PDなど研究人材に特化しています
- 3 採用・就職に縛られず、産・学の人材育成・研究交流が目的です

参加者の学年
(2014~2022)
n=652



実施期間
(2015~2022)
n=471



まずはIDMのアカウント登録からはじめよう！

企業と大学をつなぐ
オンラインシステム
IDM

IDMシステムは、当協議会の参加企業・大学で利用可能な、「研究インターンシップのオンラインマッチングシステム」です。企業は限定公開テーマを登録、学生は自身の研究内容を登録し、相互に閲覧可能です。

IDMにユーザー登録すること

- 参加企業が限定公開しているインターンシップ募集テーマの閲覧・質問・応募
- 企業への自己アピールページ作成
- 所属大学のコーディネーターへの連絡・相談



※登録された個人情報は、本活動のみに活用され、他の機関が利用することはありません。

C-ENGINE 参画企業・研修候補先

Kawasaki Powering your potential 川崎重工株式会社	Canon キヤノンメディカルシステムズ株式会社	KYOCERA 京セラ株式会社	KONICA MINOLTA コニカミノルタ株式会社	sysmex シスメックス株式会社	SHIMADZU Excellence in Science 株式会社島津製作所
清水建設 清水建設株式会社	SCREEN 株式会社SCREEN ネールディングス	住友電工 SUNTOMO ELECTRIC 住友電気工業株式会社	DAIKIN ダイキン工業株式会社	DAIICEL 株式会社ダイセル	DNP 大日本印刷株式会社
TAKENAKA 株式会社竹中工務店	TADANO 株式会社タダノ	電力中央研究所 一般財団法人電力中央研究所	'TORAY' Innovation by Chemistry 東レ株式会社	TOPPAN 凸版印刷株式会社	Nitto Innovation for Customers 日東電工株式会社
ZEON 日本ゼオン株式会社	Boehringer Ingelheim 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	Panasonic パナソニックグループ	HITACHI Inspire the Next 株式会社日立製作所	BIPROGY BIPROGY 株式会社	PROTERIAL 株式会社プロテリアル
HORIBA Explore the future 株式会社堀場製作所	三菱重工 三菱重工業株式会社	MITSUBISHI ELECTRIC 三菱電機株式会社	muRata INNOVATOR IN ELECTRONICS 株式会社村田製作所	RIICOH 株式会社リコー	ROHTO ロート製薬株式会社

C-ENGINE 参画大学・学生お問合せ先

東北大学 高等大学院機構大学院改革推進センター 博士人材育成ユニット (PhDC) TEL: 022-795-3231 E-mail: high-ca@grp.tohoku.ac.jp	東京理科大学 学生支援部国際課 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 TEL: 03-5228-8125 E-mail: ksyusyoku@admin.tus.ac.jp	筑波大学 ヒューマンエンバウメント推進局 (BHE) キャリア支援チーム 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 TEL: 029-853-2249 E-mail: career@un.tsukuba.ac.jp	東京大学 大学院工学系研究科専攻即戦型教育プログラム 機械システムイノベーション (GMSI) 〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 Tel: 03-5841-7437 E-mail: office-gmsi.ta-tokyo.ac.jp	東京工業大学 イノベーション人材育成機構 事務局 〒152-8550 東京都目黒区大田12-12-1-56-1 Tel: 03-4734-7615 E-mail: iidpinfo@jim.titech.ac.jp	東京理科大学 学生支援部国際課 〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3 TEL: 03-5228-8125 E-mail: ksyusyoku@admin.tus.ac.jp	東北大学 キャリア支援課 〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 TEL: 042-477-1165 E-mail: tmu-career@mj.tmu.ac.jp	東京外国語大学 MIRAI推進室 〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1 E-mail: mirailab@g.tufs.ac.jp	金沢工業大学 国際センター 〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1 TEL: 076-294-6985 E-mail: c-eng-kit@mlist.kanazawa-it.ac.jp	京都大学 教育推進・学生支援部学生課 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL: 075-753-3318 E-mail: research-internship@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp	大阪大学 キャリアセンター 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1 (ICホール1階) E-mail: research-internship@career.osaka-u.ac.jp	大阪公立大学 国際長幹教育機構 高度人材育成推進センター 〒599-8531 大阪府堺市中央区扇町1-1 TEL: 072-254-8266 E-mail: gr-idcc-jinzai@omu.ac.jp	神戸大学 キャリアセンター 〒657-8501 神戸市東灘区鶴甲1-2-1 TEL: 078-803-5217 E-mail: stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp	奈良先端科学技術大学院大学 教育推進機構 キャリア支援部門 〒630-0192 奈良県生駒市山辺町8916-5 TEL: 0743-72-5921 E-mail: career@ad.naist.jp	奈良女子大学 男女共同参画推進機構 キャリア開発支援本部 〒630-8506 奈良県生駒市西町G棟G406 TEL: 0742-20-3572 E-mail: career-ka@cc.nara-wu.ac.jp	岡山大学 教育推進機構 学生支援部門 博士人材キャリア開発セクション 〒700-8530 岡山市北区津島中2-1-1 TEL: 086-251-7198 E-mail: prvw48ay@okayama-u.ac.jp	九州大学 学務部キャリア・進学支援課 〒819-0395 福岡市西区元岡744 TEL: 092-802-5905 E-mail: gascareer@jimu.kyushu-u.ac.jp	鹿児島大学 大学院理工学研究科地域コトづくりセンター TEL: 099-285-7689 E-mail: kousaku@eng.kagoshima-u.ac.jp 理工学研究科等研究科 大学院係 TEL: 099-285-3058 E-mail: sedai@kuisin@kwas.kagoshima-u.ac.jp
--	--	--	---	---	--	--	---	---	---	--	---	--	--	--	---	--	---

お気軽に
お問合せください!!

C-ENGINE 一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会
https://www.c-engine.org

〒606-8302 京都市左京区吉田牛ノ宮町4 日本イタリヤ会館305
TEL: 075-746-6872 Email: contact@c-engine.org

C-ENGINEのオーダーメイド型 研究インターンシップ で未来を切り拓こう！

C-ENGINEの研究インターンシップは
参加大学所属の大学院生限定
教育的研究インターンシップです

実施時期や内容を
カスタマイズ

企業の研究開発を
中長期で体験

各参加大学に所属する「大学コーディネーター」が
インターンシップマッチングから実施までサポートします！



これまで多くの博士人材がインターンシップに参加し
企業で大きな成果がでる事例も！
研究インターンシップの事例を
早速CHECKしよう!!

https://www.c-engine.org/works



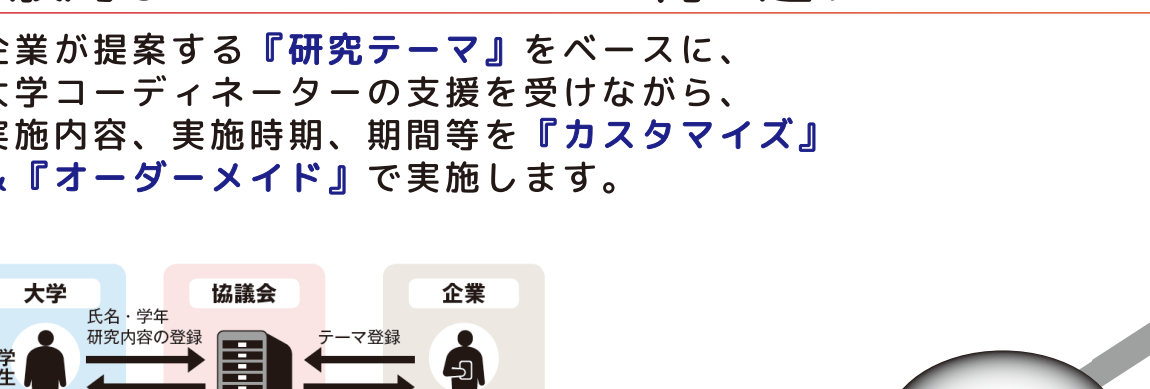
一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会 (C-ENGINE)

C-ENGINE の『研究インタ 研究インターンシップとは？

実際の企業の『研究開発現場』に飛び込み、
企業が抱える課題に中・長期*で取り組み
『研究する』インターンシップです。 (*数週間~数月)

一般的なインターンシップと何が違う？

企業が提案する『研究テーマ』をベースに、
大学コーディネーターの支援を受けながら、
実施内容、実施時期、期間等を『カスタマイズ』
& 『オーダーメイド』で実施します。



三者面談

IDMで
テーマ探し

● 学生と企業の交流会

インターンシップに関心をもつ学生と企業の交流の場として、「学生と企業の交流会」を開催しています。企業概要だけでなく、研究開発についての具体的なお話を聞くことができます。例年、各大学で、対面でのイベント実施をしていますが、コロナ禍以降、オンライン開催も増えております。今年度も春季・秋季に開催を予定しております。



研究インターンシップはこのように行われています



- 黄 浩辰さん** **TOPPAN**
京都大学大学院工学研究科
マイクロエンジニアリング専攻
博士後期課程 2年
- 小井手 祐介さん** **三菱重工**
大阪大学大学院基礎工学研究科
機能創成専攻
博士後期課程 2年 ※D1時に実施
- 須藤 麻希さん** **Boehringer Ingelheim**
大阪大学大学院理学研究科
生物科学専攻
博士後期課程 3年 ※D2時に実施

- インターンシップへの参加動機**
目的の一つは、企業の研究所がどう機能しているのか、企業で研究員の方々がどう研究をしているのか、そして研究所、大学、企業がどう協力しているのかを知ることでした。
- インターンシップへの参加動機**
研究テーマが具体的で、何をやるのかを事前に知ることができ、自分にマッチするものを探せると思いました。また、大企業で働く体験してみたかったと同時に、大学で勉強した統計学が会社で本当に使えるかを試したいと思参加しました。
- インターンシップで成長したこと**
一番大きく伸びたと思う点は、研究を進めながら問題や課題を見つけるスキルだと思います。自分の研究を進めていくまじかない部分を見つけたときその部分についてもっと学ぶようになりました。
- インターンシップで成長したこと**
課題解決能力や、スケジュール管理、コミュニケーション能力に進展があったと思います。誰にでもわかるような発表をすることは大事だと常々言われてはきましたが、自分の考えを相手に的確に伝えるという部分は、特に改善努力ができた箇所かなと思います。

- 先輩たちへメッセージ**
研究インターンシップは、視野を広げるのに非常に有効だと思います。研究室であまりアクティブではない人にも、企業の研究所での経験は、大学の研究室での研究にも必ず役に立つことを伝えたいです。是非、積極的に研究インターンシップに参加してみたいと思います。
- 先輩たちへメッセージ**
長期的に考えれば、この2ヶ月は自分にとって良い投資だったと思います。どうしたら自分が成長できるかを考えて、博士課程の貴重な時間をより有意義に過ごすための研究の効率的な進め方も学べました。少しでも興味があるなら、目先のことに囚われすぎずに参加を検討してみてもいいのではないかと思います。

- 実施期間の調整** 大学の研究活動に支障のない複数期での分割実施も OK
- 実施時期の調整** 学会発表や大学行事と重複しないよう実施時期の調整 OK
- 週あたり勤務日の調整** 企業実施場所が遠方でもオンライン併用により負担軽減
- リアル・オンラインのハイブリッド実施** ご自身の研究もそのまま続けられる「週〇日シフト」OK

なぜ、博士学生が研究インターンシップ？

大学とは異なる環境での研究に従事して自身の研究力を確認しさらなる向上を目指す

●どのようなスキルをもっと身につけるべきか？

科学技術と社会との関係を改めて考えて研究力や自分の適性の確認に役立てる

●今まで培ってきた研究力はどのように役立つか？

チームの一員として研究に参加して将来の人的なネットワークを構築する

●自身の博士人材としての強みは何か？

大学の研究活動と両立可能なインターンシップ

- 実施期間の調整** 大学の研究活動に支障のない複数期での分割実施も OK
- 実施時期の調整** 学会発表や大学行事と重複しないよう実施時期の調整 OK
- 週あたり勤務日の調整** 企業実施場所が遠方でもオンライン併用により負担軽減
- リアル・オンラインのハイブリッド実施** ご自身の研究もそのまま続けられる「週〇日シフト」OK

企業は博士人材に何を求めている？

先が見通しにくい状況でも **現状を打破する力**

目的を明確にして **課題を発掘する力**

様々な手法を吟味して **進むべき方向を決定する力**

研究計画を立案・遂行して **解決までやりきる力**

どの程度備わってる？

どうやって身につける？

研究者として自立するために必要な能力とは？

研究者が自立するために必要な汎用的な力、スキル、能力、自身の能力をトランスファラブルスキル **RISE** として言語化しました。
C-ENGINE の **RISE** スキルで計画的・継続的な自己研鑽を身につけよう！

R Research governance and organisation 研究遂行に関するスキル	I Intelligence and knowledge 知識・知的能力	S Social relationship 他社や社会との関係に係わるスキル	E Effectiveness 自己開発に係わるスキル
R-1 安全、コンプライアンス意識および情報管理技術	I-1 理論的知識、情報収集力、数学的応用力、語学力・文章読解力	S-1 チームワーク力、他者との協働	E-1 研究への取組姿勢
R-2 研究の基本的な進め方	I-2 分析/統合力、論理的思考力、問題解決力	S-2 コミュニケーション能力	E-2 キャリア開発・専門能力開発
R-3 資金管理・調達	I-3 洞察力、探求心、議論展開力	S-3 研究結果の社会への還元	E-3 自己管理・時間管理

これらのスキルは、日々の研究活動を始めとする様々な活動の中での洞察、反省、状況の客観的見直し、将来の見通しなどといった行動の繰り返しによって、常に更新されるべきものです。

専門分野の深掘りだけではもう足りない！
Π (パイ) 型スペシャリストとは？
産業界で求められる

I 型 自身の専門分野に深く精通した知見を有する研究者

T 型 自身の専門分野に深く精通した知見と、関連する周辺知識を広く有する研究者

Π 型 自身の専門分野のみならず関連する周辺分野にも深く知見を有する研究者

+ 多様なネットワークを自ら構築できる

Π (パイ) 型 でかつこれを満たせばあなたはもう立派な **イノベーション人材** ですよ！



※すべてのご希望に添うことが難しい場合がございます